

表-11 債務負担行為に基づく令和5年度以降支出予定額

(単位：千円)

事 項 名	金 額
豊川用水二期事業（元利償還金負担金）	208,050
民間保育園等施設整備事業（元利償還金補助）	5,728
資源リサイクル用作業保管施設リース料	16,807
LED道路照明リース料	26,312
救急資機材リース料	567
防犯灯LED化業務	66,594
土地開発公社事業資金による公共用地取得事業	486,784
包括施設管理業務	969,905
笠子・新居廃棄物処分場浸出水処理施設水質分析	4,000
環境センター基幹的設備改良工事及び長期包括運営委託	15,605,158
学校給食業務	501,633
こども園給食業務	139,030
警備保障業務	474
老人福祉センター指定管理業務	19,222
ふれあい交流館指定管理業務	26,216
小松楼まちづくり交流館指定管理業務	9,528
複合運動施設指定管理業務	412,500
胃がん内視鏡検診支援業務	4,236
ICT支援員派遣業務	64,122
湖西運動公園外5施設施設管理業務	204,000
広報こさい印刷製本業務	6,338
通信指令装置・消防救急無線整備事業	30,000
衛生プラント運営事業	159,363
子ども・子育て支援事業計画策定業務	4,444
新居地域センター改修事業	211,960
鷺津跨線人道橋橋梁補修工事に伴うJR委託業務	68,000
鷺津中学校長寿命化事業	856,575
学校給食センター整備・運営事業	6,139,962
車両・コンピュータシステム・事務機器等リース料	1,071,248
計	27,318,756

(3) 健全化判断比率

実質公債費比率は4.9で前年度比べて0.1ポイント減少しました。将来負担比率は3.4で1.8ポイント増加しました。

いずれの指標も早期健全化基準を下回り、財政の健全性が保たれていることを示しています。

表-12 健全化判断比率の推移

(単位：%)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	12.92	20.00
連結実質赤字比率	—	—	—	17.92	30.00
実質公債費比率	5.0	5.0	4.9	25.0	35.0
将来負担比率	13.7	1.6	3.4	350.0	

※「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は収支が黒字のため「—」で表示している。

5. 引上げ分の地方消費税収に伴う市交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の状況

（歳入）市交付金（社会保障財源化分）	8.2億円
（歳出）社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	81.6億円

表-13 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

事業名	決算額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	市債	その他	社会保障財源化分の市交付金	その他
社会福祉	5,032,049	2,917,675	34,300	105,475	370,135	1,604,464
社会保険	1,608,689	334,001	0	31,445	346,309	896,934
保健衛生	1,522,273	295,703	0	2,936	102,092	1,121,542
合 計	8,163,011	3,547,379	34,300	139,856	818,536	3,622,940